

「よくばごっこしねのじろろつぷ」(福音館書店)
作：おのじえん 絵：たぬいしまい

今回ご紹介する絵本は、「よくばりぎつねのじろろつぷ」です。これは、おちばの山で育ったきつねのじろろつぷが主人公の物語です。なんでもかんでも独り占めしようとする、大変欲張りなじろろつぷ。ある日、ひきかえるが履いていた「魔法のくつ」を取り上げ、自分で履いてみたところから展開が変わってきます。

「いいもん、もらいつー」と言いながらなんでももらっていくのは変わらないのですが、じろろつぷの行動は知らないうちに、ただの悪さから人助けに……！意図していない人助けのなかで、じろろつぷは龍に出会います。

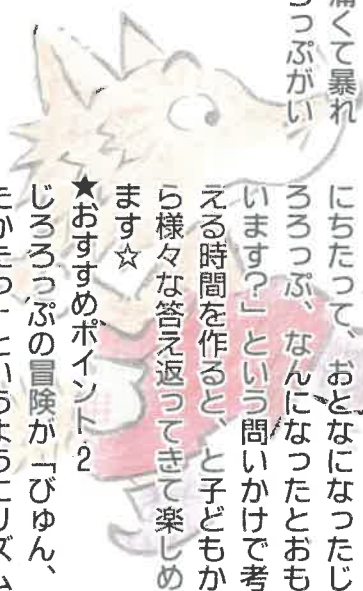
つものように「いいもん、もらいつー」ときらりと光る虫歯に飛びつきます。すると龍はびっくりして大きくしやみをし、痛い虫歯がとれたのです。じろろつぷはその大きなくしやみで飛ばされ、今までもらったものは魔法のくつを含め全部飛んでいってしまいます。

その後、大人になったじろろつぷはなんと歯医者さんに。子ども時代は両親を悩ませるほどの欲張りでしたが、そのときの経験が役に立ったようです。なにがきっかけになるか、わからないものですね。

★おすすめのポイント1
最後の「それからなんなんなんにちたつて、おとなになつたじろろつぷ、なんになつたとおもいます？」という問いかけで考える時間を作ると、子どもから様々な答え返ってきて楽しめます☆

★おすすめのポイント2

じろろつぷの冒険が「びゅん、たかたつ」というようにリズムよく書かれており、やわらかい雰囲気絵と心地良いリズムが一緒になって癒されます☆



にじいろ
ほんたな

そこへやってきたR子。

R子

「ちやうでー。はっちゃん(B支援員)やでー。」

K子

「まっちゃんやでー！」

R子

「ちやう絶対はっちゃんやー！」

A支援員

「……。」

後でB支援員に教えると、2人で大笑しました。

★外遊びでいつも支援員の私は大縄を回す役目なのですが、ある日頑張つて皆と同じように一人で縄跳びをしていると、1年生の男の子が顔を覗きこんで、

「ごつしたん？ダイエツとしたいのん？」と言つたのには大笑いしてしまいました。

★母の日の為に1年生はピースで指輪を作ります。「ママのことを考えて考えて作つたよ」と言つてたと、子どもから貰つたお母さんが嬉しそうに話してました。それだけでもキュンとなるのに、次の瞬間、ママに手渡したプレゼントを取り、指輪を取り出してママの指にはめてあげたんです！キヤアって感じてましたー！

学童保育所アルバイト募集中

勤務時間：14時から18時 月曜日から金曜日(週一日でも可能)
時給：1000円(試用期間は850円)

放課後の子どもたちと遊びながら、子どもたちの安全を見守るのがお仕事です。子どもたちの楽しみを作り上げて下さい。

担当：高砂キッズ・スペース 竹内 079-446-3635

保育関係、教員関係の大学生のお子様がいらっしゃいましたら、ぜひともご紹介下さい。(夏休みのアルバイトなどで登録させていただきます)